R3.3月

事業者向け　放課後等デイサービス評価表

（フレンズ東町店）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	1	6		一軒家を借りているので、2間続きの広いスペースが無く人数が多いと狭く感じられる。
	②	職員の配置数は適切であるか		6	1	利用者の送迎で出掛けると、施設内の職員が少ない時間が出来てしまう。部屋が分かれていることもあり、職員が少なく感じる事がある。
	③	事業所の整備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	1	一軒家でバリアフリーになっていない為、危険な箇所は、その都度改良しています。（今年度；押し入れの引き戸側と鴨居に、クッション素材を貼った）
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	6		不定期に時間を設け、話し合っています。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2		R3年1月に実施、アンケート結果をもとに会議して、業務改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	1	R3年3月、ホームページ上で公開します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善つなげているか	2	4	1	R2年9月、宇都宮市の実地指導による外部評価があり、その評価結果を改善につなげています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4	1	コロナ禍で中止になった研修もあったが、必要な研修は機会を確保し、受講しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	4	2	1	保護者と話し合った上で、作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		7		来年度に向けて、アセスメントツールを変更していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		職員が意見を出し合って、活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		利用者の出来る事をメインに組むので、同じ活動が増えるが、やり方を変える等、工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ、細やかに設定して支援しているか	3	4		日常生活の中で、出来る事は自分で行えるよう　声掛けしています。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			平日は午後の送迎前に打ち合わせを行っています。 日曜・祝日は朝に打ち合わせをして、活動の内容や役割分担を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	4	3		次の日の支援開始前に前日の支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	4		業務日報に記録に記入し、支援の検証・改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			半年毎にモニタリングを行い、見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	1	6		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連絡	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6	1		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			学校の下校送迎時の連絡、ラインやFAX、緊急時は電話で、連絡を取り合っています。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			7	看護師がいないので、医療ケアが必要な子どもの受け入れは行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5	1	必要に応じて、利用者の就学前に利用していた施設と情報交換、相互理解に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	1	6		まだ、対象者はいませんが、必要に応じて　今までの支援内容の情報を提供していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	6		必要時、専門機関に助言を求める事はしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6		コロナ禍で地域の児童館に行っていないので、障害のない子どもと交流する機会がありません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	5	参加していません。

	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		2	連絡帳に書いたり、ラインや自宅への送迎時に伝え合っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	2	話を傾聴する程度で、ペアレント・トレーニングは相談員さんに任せています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			契約時に、保護者に対して丁寧に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談の適切に応じ、必要に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		相談を受けた場合は、助言と支援を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する事により、保護者同士の連携を支援しているか		3	4	今年度はコロナ禍で、利用者とその家族、職員での交流会は行いませんでした。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情があった場合は、すぐに職員間で話し合い、出来るだけ早く適切な対応をするように　心がけています。
	㉞	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			毎月、行事予定を載せたカレンダーやおたより（会報）を配って、活動概要を知らせています。また、SNSで発信していきます。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6	1		個人情報は他者に口外せず、第三者の目に触れる可能性のある写真は目隠しで載せています。また、パンフレット等に写真を掲載する時は、保護者に事前に承諾を取っています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		そのこどもに応じて対応しています。情報伝達は、ラインや電話で保護者と情報交換をしています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか		3	4	
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1		緊急時対応マニュアル・防犯マニュアルを作成し、保護者に配布済です。感染症対応マニュアルは、職員に周知し、室内に掲示しています。また契約時に保護者に注意事項で説明しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			隔月、避難訓練を活動に取り入れて実施しています。
	㊵	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		7		虐待に関する研修は、職員に案内を周知し、参加を促しています。もしも虐待があれば、適切な対応をしていきます。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	1	そのような事があった場合は、職員で話合い、保護者に説明し、了解を得た上で対応を行っていきます。

	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	**2**	**5**		医師の指示書がある場合は、それに基づき対応していきます。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	**5**	**2**		ヒヤリハットがあった場合は、その都度、早めに作成し、職員間で共有しています。

【職員5名、パート2名、計7名で回答】

R3.3月

保護者向け　放課後等デイサービス評価表

（フレンズ東町店）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	こどもの活動スペースが十分に確保されているか	18			保護者の意見…とれていると思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		保護者の意見…適切な人数なのか、分かりません。 ⇒現在、職員5名パート2名、計7名をシフトで利用予定人数に合わせて配置しています。
	③	事業所の整備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	17	1		危険と思われる箇所があった場合、その都度　改善をしています。
適切な支援の提供	④	こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されて上で、放課後等ディサービス計画等が作成されているか	17	1		保護者と話し合いながら、放課後等ディサービス計画を作成しています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	17	1		保護者の意見…季節に合った活動があり、凄く良いと思います。新しい活動を増やしてほしいが、ルーティンがあっても良いと思います。 ⇒利用者が楽しめる事や出来る事をメインに組むので、同じ活動になるが、やり方を変える等、工夫しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	12	4	保護者の意見…障害のない子との交流をあまり必要としないので、今のままで良いと思います。 ⇒コロナ禍で、地域の児童館に行っていないので、障害のない子との交流は　ありません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18			保護者の意見…送迎時の報告や連絡帳等、とてもよく伝わります。個別計画以外の要望も聞き入れてくれて感謝しています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1		今年度はモニタリング期に合わせて、希望者による面談や必要に応じた個別の面談を実施しました。
	⑩	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する事により、保護者同士の連携を支援されているか	1	10	7	保護者の意見…コロナ禍なので、今は仕方ないと思います。 コロナ禍で難しいですが、またBBQを希望します。 ⇒コロナ禍が落ち着いたら、利用者とその家族が一緒に参加できるレクレーションを実施したいと思っています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2		保護者の意見…苦情についての対応を聞いたことがないので、分かりません。 ⇒苦情があった場合は　迅速かつ適切に対応していきます。
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1		

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	2		保護者の意見…毎月のフレンズだより、楽しみにしています。 HPやブログで活動が見られると良いと思います。 ⇒Twitter、インスタを保護者が周知していないので、伝える。定期的に更新していく。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16	2		今後とも注意していきます。
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	17	1		緊急時対応・防犯マニュアルは作成し、保護者に配布済です。感染症対応マニュアルは、1階洋室に掲示し、職員に周知しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行われているか	17	1		隔月で、避難訓練をカレンダーに組み込んで実施しています。 防災の研修を受けたので、活かしていきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	18			保護者の意見…とても楽しみにしています。 今はコロナ禍で色々な所に行けないのを残念がっています。ゆっくり過ごせる時間が多いので良いと思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18			保護者の意見…満足です。カットデーがとても助かります。 ラインでのやり取り、とても便利です。家ではなかなかできない貴重な体験をさせてもらい、問題点も　その都度対応して頂けるので、とてもありがたいです。 予約変更や時間の変更等に対応して頂き、助かります。 ⇒ありがとうございます。皆様のご意見を参考に　改善に取り組んでいきます。 今後とも　職員一同、宜しくお願い致します。

20人中18人回収